

第 1 章 調査の概要

1. 調査目的

会津若松市では、「すべての市民が、性別にかかわらず一人の人間として尊重され、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会」の実現を目指し、様々な施策に取り組んでおります。

本調査は、「第3次会津若松市男女共同参画推進プラン改訂版」に代わる新たなプランの策定の基礎資料とするとともに、男女共同参画に関する市民の意識及び生活実態の変化の把握並びに社会情勢の変化に伴う新たな問題に対する意識等を総合的に調査し、今後の施策の方向性等の参考とするために実施したものです。

なお、本報告書の調査結果の分析や考察などにつきましては、男女共同参画推進活動ネットワークに加入している市内の17団体の皆さんと協働で検討を行いました。

2. 調査設計

- (1) 調査対象：会津若松市在住の20歳以上の男女
- (2) 標本数：2,000人（男女各1,000名）
- (3) 抽出方法：住民基本台帳より層化二段無作為抽出（層化二段：男女、年齢）
- (4) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (5) 調査時期：平成24年5月25日（金）～6月22日（金）

3. 調査内容

- (1) 男女の地位の平等感／男女の生き方／社会参加
- (2) 家庭・結婚観
- (3) 子どもの教育
- (4) 職業観
- (5) 男女の人権
- (6) 認知度／イメージ／市の施策に望むこと等

4. 回収結果

配布数（A）：2,000

有効回収数（B）：764（男性：388、女性：376）

有効回収率（B/A）：38.2%（男性：38.8%、女性：37.6%）

5. 調査項目一覧

分類	問番号	調査項目	比較分析		
			前回	全国	福島県
			○：比較 (同様または類似の調査が 行われているもの)		
属性	(1)	性別			
	(2)	年齢			
	(3)	職業			
	(4)	婚姻の有無と共働き			
	(5)	世帯構成			
	(6)	子どもの有無とライフステージ			
1. 男女の地位 の平等感／男女 の生き方／社会 参加	1	男女の地位の平等感	○	○	○
	2	男女の生き方	○		○
	3	役職で女性がもっと増えた方がよいと思うもの		○	○
	4	社会参加へ必要だと思うもの			○
2. 家庭・結婚 観	5	家庭生活での役割分担	○		
	6	家庭生活上で感じること	○		
	7	仕事・家事・育児・介護等に費やす時間	○		
	8	結婚・家庭・離婚に関する考え方	○	○	○
3. 子どもの教育	9	子どもの教育に関する考え方	○		○
4. 職業観	10	女性の就業のあり方	○	○	○
5. 男女の人権	11	セクシュアル・ハラスメントの被害経験	○		
	11-1	セクシュアル・ハラスメント被害を相談しなかった理由			
	12	セクシュアル・ハラスメントの加害経験	○		
	13	ドメスティック・バイオレンスの被害経験		○	
	13-1	ドメスティック・バイオレンス被害を相談した相手			
	13-2	ドメスティック・バイオレンス被害を相談しなかった理由			
	14	ドメスティック・バイオレンスの加害経験			
	15	会津若松市女性福祉相談室の認知度			
	15-1	会津若松市女性福祉相談室の利用			
	15-2	会津若松市女性福祉相談室の利用希望時間帯			
6. 認知度／イ メージ／市の施 策に望むこと等	16	各用語の認知度	○		
	17	男女共同参画のイメージ（自由記載）			
	18	男女共同参画社会を実現するために市の施策に望むこと			
	19	男女共同参画HPの認知度	○		
	20	UDの認知度	○		

6. 他調査との比較について

市民意識調査の分析にあたり、他調査との比較を行っています。使用した資料の出典は以下のとおりです。

(1) 前回調査：「会津若松市男女共同参画に関する意識調査（平成19年度）」

対象：会津若松市在住の20歳以上の男女 2,000人（男女各1,000名）

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査時期：平成19年7月20日（金）～8月10日（金）

回収状況：有効回収率35.8%

比較分析：問1、問2、問5、問6、問7、問8、問9、問10、問11、問12、問16、問19、問20

(2) 全国調査：「男女共同参画社会に関する世論調査（平成24年）」内閣府

対象：全国20歳以上の男女 5,000人

調査方法：調査員による個別面接調査

調査時期：平成24年10月11日～10月28日

回収状況：有効回収率60.7%

比較分析：問1、問3、問8、問10

(3) 全国調査：「男女間における暴力に関する調査（平成23年）」内閣府

対象：全国20歳以上の男女 5,000人

調査方法：郵送留置・訪問回収

調査時期：平成23年11月～12月

回収状況：有効回収率65.9%

比較分析：問13

(4) 福島県調査：「男女共同参画に関する意識調査（平成21年）」

対象：福島県在住の20歳以上の男女

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査時期：平成21年3月9日（月）～3月23日（月）

回収状況：有効回収率47.1%

比較分析：問1、問2、問3、問4、問8、問9、問10

7. 調査結果の見方

(1) 調査の数値

- ①調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。また、一部を時間で表記しています。
- ②数値は、小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合で、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で 100％にならないことがあります。
- ③質問に対する回答の選択肢が複数の場合、回答者数を分母として比率（％）を計算しているため、選択肢の数値（％）を合計すると、100％以上となっています。

(2) 図表の見方

- ①グラフや表の中で、アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- ②比較分析などの際に調査項目がなかった場合、図表に「－」と表示しています。
- ③グラフの中で、回答がなかった場合等にスペースの都合上「0.0」の表記を省略している場合があります。

